

VRによる「より継続できる」ヘルスケアソリューション



特許出願中

Reha VR

回復期リハビリテーション

リハビリ型デイケア

放課後デイサービス

# RehaVRで 手軽に楽しく 日常生活動作を 取り戻そう



## RehaVRとは？

2018年の介護報酬改定により、ADL(日常生活動作)\*の維持・改善につながった利用者が多い事業者には、介護保険より加算制度が適用されることになりました。このADLの回復に取り入れられている下肢トレーニングを、全国各地の名所をパノラマVR動画で散歩しながら行う新しい取り組みが「RehaVR」。Tablet PCで散歩コースを選んで、VRヘッドマウントを装着。上映されるVR動画を見ながら足こぎペダルで散歩運動を行うことで、体力・筋力の維持を楽しく獲得できるツールキットです。

\*高齢の方や障害者の方の身体能力や日常生活レベルを図るための重要な指標

## RehaVRの特長

Features

✓  
鮮明画像で  
各地を巡る  
VR散歩

✓  
ペダルを  
踏んでゴール  
を目指す

✓  
利用者毎の  
ログインで  
実績管理

✓  
大学&施設  
との実践研究

8K画質で撮影した全国  
各地のVR動画を見ながら  
散歩気分でトレーニング

付属のコントローラを  
ペダルにつけ、漕いだ分だけ  
前進・記録していく  
ゲーム形式

トレーニング結果は  
ログインされたユーザー毎に  
時間と距離の実績を  
表示・記録

東京医療保健大学  
&導入施設と連携した  
実践研究を継続的に実施し  
論文として発表



江の島さんぽ

金沢兼六園さんぽ

Over

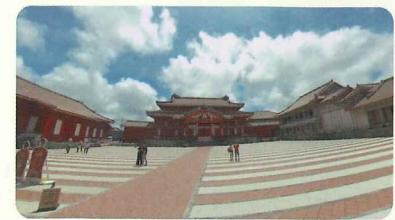
# 120 VR contents

新作続々追加中!!

RehaVRの動画コンテンツは、各地の観光都市や自然の景色、犬との散歩など、楽しくリハビリを続けるのに最適なコースが豊富に用意されています。



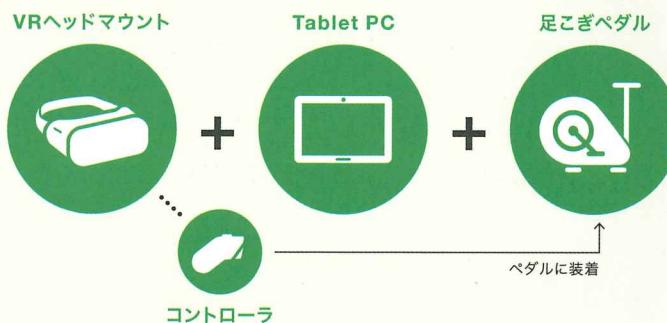
秋田犬との河川敷さんぽ



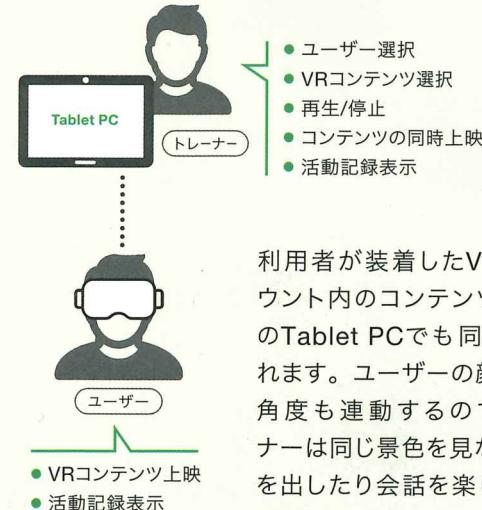
沖縄首里城さんぽ

## 商品構成

Constitution



VRヘッドマウントとTablet PC、足こぎペダルを使い、ペダルに装着したコントローラからの情報をもとに、VRコンテンツがリアルタイムで変化します。付属のTablet PCでユーザーとコンテンツを選択可能なので、ユーザーはVRヘッドマウントを装着したままトレーニングできます。



利用者が装着したVRヘッドマウント内のコンテンツは、付属のTablet PCでも同時上映されます。ユーザーの顔の向きや角度も連動するので、トレーナーは同じ景色を見ながら指示を出したり会話を楽しむことができます。

## 監修・共同研究

Supervision



今泉一哉 教授

東京医療保健大学  
医療保健学部 医療情報学科  
専門分野:バイオメカニクス、  
人間工学

RehaVRはテクノロジーを人々のWell-beingに広く届ける可能性があります。「あの景色をもう一度見てみたい」という思いが心と身体を強く後押しすることで、様々なリハビリに好影響を与えると期待しています。

## 現場の声

Voices

介護アウトカム評価が導入され、現場では日々のトレーニングが患者様の回復にどうつながったのかを定量的に測る方法を模索しています。RehaVRのデータ取得によって、真摯に取り組む現場ADL評価の助けとなるはずです

タブレットPC操作で今見ているVR動画が一緒に確認できるので、作業療法士や理学療法士の指導もしやすいです。

利用されたお子さんが皆笑顔になり帰宅後に楽しげに話されることから、保護者の方からも高く期待されています。



小川 越史 医師

医療法人社団 満寿会 理事  
介護老人保健施設  
鶴ヶ島ケアホーム



猪岡 弘行 氏

特定医療法人 俊仁会  
埼玉よりい病院  
リハビリテーション科 科長



小泉 洋史 氏

放課後等デイサービス  
「クローバー」運営  
株式会社QED 代表取締役社長